

大会名 Competition	第72回 秋田県男女総合バスケットボール選手権大会 兼全日本バスケットボール選手権大会1次予選会
女子決勝	Year Month Day Time 2017年 4月 16日 12:30
場所 Place	CNAアリーナ★秋田



一般社団法人秋田県バスケットボール協会

チームA 秋田銀行 73 ○	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>11</td></tr> <tr><td>21</td><td>2nd</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>17</td></tr> <tr><td>21</td><td>4th</td><td>14</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	16	1st	11	21	2nd	14	15	3rd	17	21	4th	14	OT			チームB プレステージ 56 ●
16	1st	11															
21	2nd	14															
15	3rd	17															
21	4th	14															
OT																	

主審:Referee 佐藤 良明 秋田
副審:Umpire 千葉 俊彦 秋田
高橋 元 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
県協会 TO委員会

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	✓	成田 麻沙美	CAP	12	2	3	0	0	0	✓	村木 愛	CAP	0	0	0	0	0
5	×	矢上 若菜		9	1	2	2	2	1	✓	久岡 真歩子		12	4	0	0	0
6		鈴木 友佳子		-	-	-	-	0	6	✓	藤森 恵		6	0	3	0	3
7	✓	小松 恵		14	0	4	6	0	7	✓	高橋 ゆつき		0	0	0	0	2
8	✓	阿部 優美香		3	1	0	0	0	8	×	堀田 優奈		6	1	1	1	3
9		橋田 幸華		-	-	-	-	0	11		河瀬 ひとみ		-	-	-	-	0
10		柏 詩乃		-	-	-	-	0	14		岩崎 みさこ		-	-	-	-	0
11	×	加藤 千夏		8	0	4	0	1	15		田邊 風香		-	-	-	-	0
12		加藤 三津子		-	-	-	-	0	19		土岐 侑加		-	-	-	-	0
13	×	伊藤 美和子		13	1	4	2	3	20	✓	福田 佐耶香		8	0	4	0	0
14	×	星 希望		9	1	2	2	0	23	×	柿沼 かすみ		5	1	1	0	1
15		浅利 愛		-	-	-	-	0	24	×	辻本 みどり		7	1	2	0	2
16		柴田 知恵		-	-	-	-	0	27	×	成田 あゆみ		4	0	2	0	3
17	✓	高橋 芙由子		0	0	0	0	0	32		大里 悠碧		-	-	-	-	0
18	×	小林 彩花		5	0	2	1	2	51	×	澤田 七海		8	0	3	2	4
				-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
				-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
				-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
コーチ		小笠原 真人							コーチ		孫 潔 萍						
アコーチ		野村 直子							アコーチ		田中 麻美						
合計				73	6	21	13	8	合計				56	7	16	3	18

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1ピリオド:両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々、秋田銀行は、#13伊藤のポストプレーからの得点で先制するが、プレステージも、#51澤田のジャンプシュート、#27成田の連続得点などですぐに入れ返す。両チームとも早めに主導権を握ろうとするもお互い厳しいディフェンスにより得点を伸ばす事が出来ず、開始7分間は一進一退の攻防が続く。秋田銀行、#5矢上のドライブからのシュートなどにより、16対11秋田銀行のリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド:秋田銀行、#13伊藤のバスケットカウントでゲームが動き出す。プレステージは、#51澤田のポストプレー、#20福田、#6藤森のドライブからのシュートで点差を詰めようとするも、秋田銀行は、#18小林のバスケットカウント、#4成田のスティールからの得点や3PTSで一気に突き放しにかかる。対するプレステージは、3PTSを軸に攻撃を組み立てるがリングに嫌われなかなか点差を詰める事が出来ず、その後もプレステージはメンバーチェンジを繰り返し流れを引き寄せようとするも、秋田銀行は厳しいディフェンスから主導権を握り、37対25秋田銀行のリードで前半終了。

第3ピリオド:秋田銀行は、#11加藤のジャンプシュート、#14星のドライブからの得点で点差を引き離しにかかるも、プレステージは、#20福田の連続3PTS、#24辻本のドライブからの得点で喰らい付く一進一退の攻防が続く。残り4分を切ったところで、秋田銀行はタイムアウトを取り、流れを引き寄せようとするも、プレステージも厳しいディフェンスにより喰らい付き、52対42秋田銀行のリードで終了。

第4ピリオド:開始早々、秋田銀行は、#13伊藤のリバウンドからのシュート、#7小松のバスケットカウントで16点差とする。プレステージはタイムアウトを取り、体勢の立て直しを図り追いつこうとするも秋田銀行は終始落ち着いたゲーム運びを見せ、73対56で勝利。13大会連続14回目の優勝を飾った。

文責【竹嶋 比花莉】